

江津商工会議所 地域経済動向調査報告（概要版）

令和7年度 第2四半期（令和7年7月～9月）

- (1) 調査時点 2025年11月5日時点
 (2) 調査方法 郵送・回答フォームにより実施 回答 51件
 (3) 調査対象 当所会員名簿から業種のバランスを考慮し抽出

1. 景況天気図

特に好調	好調	不变	不振	極めて不振
50≤DI	25≤DI<50	0≤DI<25	▲25≤DI<0	DI<▲25

DIとは…（増加・好転・過剰の企業割合）－（減少・悪化・不足の企業割合）

前年同期比	全業種	製造	建設	運送	卸・小売	飲食・サービス
売上高						
	▲ 25.5	▲ 50.0	▲ 10.0	0.0	▲ 53.3	20.0
資金繰り						
	▲ 24.0	▲ 33.3	▲ 10.0	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 10.0
業況						
	▲ 19.6	▲ 58.3	20.0	0.0	▲ 40.0	10.0
採算 (経常利益)						
	▲ 18.0	▲ 41.7	0.0	0.0	▲ 28.6	0.0
雇用(今期水準)	▲ 34.7	▲ 33.3	▲ 70.0	▲ 50.0	▲ 14.3	▲ 22.2
在庫(今期水準)	2.7	▲ 9.1			14.3	

2. まとめ

令和7年度第2四半期の地域経済は、やや持ち直しの傾向もみられるが、全業種の業況DIが▲19.6、売上高DIは▲25.5と不振が続く。資金繰りや従業員不足も依然として厳しい状況だ。

業種別にみると、製造業と卸・小売業は極めて不振の状態。卸・小売業は在庫過剰気味の傾向も見られる。一方で建設業と飲食・サービス業は比較的安定している。

全業種共通の最大課題は「仕入・材料価格の上昇」。一方で前回多く挙げられた「材料費・人件費以外の経費の増加」は飲食業以外ではランク外となった。コメントいただいた事業者のほとんどが物価高騰に触れており、対応として価格転嫁や取引業者の見直しに着手している事業者も多い。